

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



なごや
ちくさ
WEEKLY

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 〒464 千種区池下一丁目4番18号
井上ビル4F D号
Tel 763-5110
会長 竹内真三

No.33 (1983~1984)

みんなにロータリーを —— みんなに奉仕を
Share Rotary —— Serve People

1983~84年度RI会長 ウィリアムE. スケルトン

第77回例会 昭和59年2月21日(火) 晴

ファイアサイドミーティング於松楓閣

◇ “我等の生業”

◇ 出席報告

会員 52名 出席 35名
出席率 67.31%

◇ 前 回 2月14日 (修正出席率) 100%

make up

深見君(2/13中), 浜口君(2/13中), 橋本君(2/20空港), 加藤(正)君(2/15名北), 加藤(大)君(2/20半田), 久保田君(2/22名北), 黒野君(2/15和合), 松居君(2/20空港), 三輪君(2/9西), 水野(民)君(2/14名東), 水野(賀)君(2/20空港), 笹野君(2/15和合), 鈴木(正)君(2/16東南), 鈴木(猛)君(2/9東南), 寺沢君(2/8和合)

◇ ビジター数紹介 50名

◇ 誕生日祝福

齊藤君(2/26)

◇ ニコボックス

水野(民)君(来たる3/13, CBC “カラオケ5番街” 10:15PMより放映, 菅原対水野チームで水野チーム優勝しました), 木全君(先輩の胸をかりて一生懸命やりました結果, 本日のゴルフ会思いがけず3アンダーで優勝してしまいました), 成田君(会員バッチ忘れしました, また本日のゴルフ会で足をひっぱりまして), 齊藤君(誕生日祝)

◇ 三輪幹事報告

- 1 次回例会終了後, 理事会を行いますので理事役員の方は2F橋の間にお集まり下さい。
- 2 第260地区尾張中央RCの認証状伝達式(S59.5/6)の案内が来ておりますので参加希望者は事務局までお申し出下さい。

◇ ポール・ハリスフェロー記念メダル授与

西川 豊長 君

◇ 1983~'84年度第260地区尾張第1分区インターシティゼネラルフォーラム(IGF)報告
第一分科会

—— 会長・幹事・会長エレクト部会 ——

会長 竹内真三君

第1分科会では, 田中分区代理・宮木次期分区代理がリーダーに, 奥谷ガバナーノミネーターがアドバイザーとなられ多くのご意見, 助言を拝聴させていただいた。

テーマとしては, 第一に制定案83-124号テリトリーの調整についてであったが, これは先回の会長部会でも“ロータリアンとしてお互いに紳士”であることが話し合われた。

プライベートな事情で他クラブへ移籍するという現象の混乱が起こるとするならば, 将来のIGFのテーマとなるかもしれないが暗黙の紳士協定が意識されることがカギである。

第二に会員増強プロジェクトと後半期計画についてであるが, 尾張第1分区において既に209名の増強があり当クラブも6名の増加で成果を上げている状況となっている。今後意識, 意欲の構造がポイントとなるので各会員の努力が期待される。

第三にクラブ運営の諸問題であるが各クラブの活動が発表された。

例えば東RCが25周年記念で大きな社会事業を計画, 西RCが30周年記念で日本赤十字へ300万円寄付されるなど, 総じて記念となる年に大きな社会事業が成されているので, 今後の当クラブの良き参考となる事が多い。

その他, 和合RCのゴミゼロ運動, 中RCの中国残留孤児への協力など各RCのクラブ活動なども発表された。中国からの留学生への援助なども政治的に刺激がない小規模な範囲で行なえるという提案もあった。

第二分科会

——ロータリー財団・米山奨学部会——

谷口暢宏君

ロータリー財団の現況として、当クラブはまだ発足が浅いので今後が期待される。そのためにも、新入会員を含め全会員の方が準ポールに入りポール・ハリスフェローを増やしていくことが望ましい。了解を得た上で、年会費に自動的にオンするのもひとつの提案として出したい。

又現在、財団寄附が1人当たり17ドルなので70ドルまでに高める努力が期待される。米山奨学金の現況においても、中国の留学生を各クラブ単位でお世話することなどの提案もなされた。今後の、寄与率向上のために各会員のロータリー財団の深い理解と協力が基礎となっている。

第三分科会

——ローターアクト・インターアクト部会——

西川豊長君

テーマ1 ローターアクトの現況

(佐藤三郎リーダー) 全国的に見て、多い地区として、256地区、273地区は、各33のローターアクトがあるのに対し、260地区は11にすぎない。名古屋では港クラブのみ一つである。近々南、瑞穂、東南3クラブ合同で提唱し、3月に発足する。又碧南RCで作ることになっている。ローターアクトの目的は、ロータリーに対する若返りであり、地元と密着し、将来のロータリアンを養成することにある。年齢は18才から28才までの男女を問わず、大学在学中は年齢を問わない。RCの記念事業として結成するのが望ましいとされている。

テーマ2 インターアクトの現況

(山田昇平リーダー) 260地区では10のインターアクトがある。尾張地区では名古屋クラブがYMCAでやっている。青少年活動の一つとして重要であるから、青少年委員会の内1人は、ローターアクト、インターアクトの例会に出てほしい。年齢は14才から18才まで大学進学前の4学年、日本では高校をいう。男子のみ、女子のみ、男女子両方の三種類がある。知多方面で一つ作ってほしい。

テーマ3 提唱を疎外しているものは

(川瀬保アドバイザー) ローターアクト、インターアクトがどういうものか知らない人がいる。まず、理解と、やらねばならぬことはやるという勇気が必要である。

第四分科会

——新入会員部会——

鈴木正男君

新入会員63名の参加のもとで、まずロータリークラブ入会の感想が述べられた。

北RCの水野会長よりリーダーとしてロータリー発祥の由来、組織活動についての説明があり、大隈パストガバナーがガバナー時代の88クラブ訪問を実例を交えて各クラブの活動の様子を報告されたので、ロータリーを理解するための貴重な内容として新入会員としての今後の活動に役立てたい。

又、捨てる勇気・守る執念をもとに、ロータリー精神の原点をふまえ時代に適応した組織を展開させるためにも、我々新入会員が責任を持って実現していくことを提唱された。

ロータリアンとしても日が浅い新入会員にとって内容豊富な講義を受けることができ、1日も早く1人歩きできるようにクラブ先輩会員に望むこととして今後とも諸先輩の指導を賜わりたい。

——ファイアサイドミーティング——

◇乾杯

水野(民)直前会長



今回のFSMは、成田出席委員長のご尽力もあってか、夜間の例会を諸事情で御無沙汰している会員も万障くりあわせで、ずいぶんご出席頂いた。また、新入会員の出席もよく各委員会の話し合いがスムーズに行われ、お酒を交えた親睦に一足早く春の訪れを感じさせるほどの和やかな雰囲気でお開きとなった。

◇例会変更のお知らせ

3月1日(木) 名古屋東南RC 夜間例会の為、18:00より名鉄グランドホテルにて

3月3日(土) 名古屋守山RC 創立総会記念日のため2/29、18:00より名古屋都ホテルにて

◇次回例会(2月28日)

講演 “仏教雑話”
覚王山日泰寺 寺務長 鷺見弘明氏
(紹介 水野(民)君)

◇次々回例会(3月6日)

講演 “柔道あれこれ”
会員 大谷和雄君